

ELR2017 名古屋 発表要旨作成要領

1. 提出形態

PDF ファイルとし、メールに添付して提出すること。ファイルのサイズが大きい場合（概ね 5MB 以上）は、電子媒体（CD 等）に収録し郵送すること。提出されたものに事務局でページ番号等をふり、版下とします。PDF ファイルにはセキュリティ設定等を行わないでください（印刷できない場合等があります）。

Acrobat をお持ちでない方は、Microsoft Word（ただし、Windows 版のみ）でも受け付けます。添付ファイル容量は PDF ファイルと同じです。

2. ページサイズとページ数

A4, 1 ページとする。

3. ページレイアウト（別紙の要旨フォーマットの使用を推奨します）

1) 余白

・上：35 mm、下：35 mm、左：22 mm、右：22 mm とする。ページ番号はなし。

2) 表題・発表者所属氏名

- ・1 行目に表題を記述する。中央揃えとし、表題が長い場合や副題がある場合は適宜改行する。
- ・表題から 1 行あけて発表者の所属・氏名記述する。右揃えとし、連名者が多い場合は適宜改行する。また、発表者名の前に○を付けること。
- ・本文と 1 行あけるものとする。

2) 本文段組・行数・文字数

・2 段組、1 段 23 字×37 行、段間スペース約 8 mm。ただし、表題・発表者所属氏名が入るため実際の本文行数は 30～33 行が目安となる。

4) 見出し

・大見出し、中見出し、小見出しの表記序列は原則として、1. 1-1. 1-1-1. の順とする。
なお、大見出しの前は 1 行あける。

5) 図・表・写真

・図・表・写真はモノクロ（カラーの図表を掲載しても良いが、印刷はモノクロ）で、当該位置に貼りこむ。図・表・写真は、図 1、写真 1、表 1 のようにそれぞれ通し番号をふり、図・写真は下部に、表は上部にキャプションをつける。

6) 引用文献

・本文中の引用箇所を肩付の数字で示し、文末に一括して文献を記載する。

7) 書体と文字の大きさ

- ・表題：MS ゴシック体 10.5pt
- ・副題：MS ゴシック体 10.5 pt
- ・所属・著者名：MS 明朝体 10.5pt
- ・本文：MS 明朝体 10.5pt
- ・大見出し：MS ゴシック体 10.5 pt
- ・中見出し：MS ゴシック体 10.5 pt
- ・小見出し：MS 明朝体 10.5 pt
- ・図、表、写真キャプション：MS 明朝体 10.5 pt
- ・引用文献：MS 明朝体 8 pt、改行幅は適宜調整してよい。

4. 原稿送付先・問合せ先

E-mail: abstract.elr2017@gmail.com

郵送の場合：〒950-2181 新潟県新潟市西区五十嵐 2 の町 8050

新潟大学農学部 村上拓彦研究室 ELR2017 係

Tel & Fax: 025-262-6627

5. 提出締切

2017 年 7 月 21 日（金）必着 なお、本要旨の査読は行いません。

発表要旨レイアウト見本（表題 MS ゴシック 10.5 pt 中央揃え）

（改行）

発表者所属 ○発表者氏名、連名者所属 連名者氏名、
連名者所属 連名者氏名、 MS 明朝体 10.5 pt

（改行）

1. 原稿の作成（大見出し MS ゴシック 10.5 pt）

PDF ファイルとし、メールに添付して提出すること。ファイルのサイズが大きい場合（概ね 5MB 以上）は、電子媒体（CD 等）に収録し郵送すること。提出されたものに事務局でページ番号等をふり、版下とします。

本文（MS 明朝体 10.5 pt）、2 段組、1 段 23 字×37 行、段間スペース約 8 mm。ただし、表題・発表者所属氏名が入るため実際の本文行数は 30～33 行が目安となる。

（改行）

2. ページサイズとページ数、および引用形式

A4、1 ページとする¹⁾。

（改行）

3. ページレイアウト

3-1. 余白（中見出し MS ゴシック体 10.5 pt）

上：35 mm、下：35 mm、左：22 mm、右：22 mm とする。ページ番号はなし。

3-2. 表題・発表者所属氏名

3-2-1. 表題（小見出し MS 明朝体 10.5 pt）

1 行目に表題を記述する。中央揃えとし、表題が長い場合や副題がある場合は適宜改行する。

3-2-2. 発表者所属氏名（MS 明朝体 10.5 pt）

表題から 1 行あけて発表者の所属・氏名記述する。右揃えとし、連名者が多い場合は適宜改行する。ま

図・表・写真はモノクロで、当該位置に貼りこむ。図・表・写真は、図 1、写真 1、表 1 のようにそれぞれ通し番号をふり、図・写真は下部に、表は上部にキャプションをつける。

図 1 図・表・写真

表 1 書体と文字の大きさ

部分	フォント	ポイント数
表題	MS ゴシック体	10.5pt
副題	MS ゴシック体	10.5 pt
所属・著者名	MS 明朝体	10.5pt
本文	MS 明朝体	10.5pt
大見出し	MS ゴシック体	10.5 pt
中見出し	MS ゴシック体	10.5 pt
小見出し	MS 明朝体	10.5 pt
図、表、写真キャプション	MS 明朝体	10.5 pt
引用文献	MS 明朝体	8 pt、改行幅は適宜調整してよい。

（図表写真と本文の間は 1 行程度あける）

た、発表者名の前に○を付けること。

本文と 1 行あけるものとする。

3-3. 見出し

大見出し、中見出し、小見出しの表記序列は原則として、1. 1-1. 1-1-1. の順とする。なお、大見出しの前は 1 行あける。

（改行）

4. 原稿送付先・問合せ先

E-mail: abstract.elr2017@gmail.com

郵送の場合：〒950-2181 新潟県新潟市西区五十嵐 2 の町 8050 新潟大学農学部 村上拓彦研究室
ELR2017 係 Tel & Fax: 025-262-6627

5. 提出締切

2017 年 7 月 21 日（金）必着。

引用文献（MS ゴシック 10.5 pt）

- 1) 運委員会編：レイアウト見本、ELR2008 福岡、発表要旨作成要領、pp. 1-2、2008
- 2) 本文中の引用箇所を肩付の数字で示し、文末に一括して文献を記載する（MS 明朝体 8 pt、改行幅は適宜調整してよい）。